

【参考書式第1号】

受付番号	No.	希望区画
新規・既存（ ）	希望面積	m ²

評価日時	
評価者	

応募者 評価票

項目	評価の視点及び加点	対応項目	一般評価			加点評価			評価点合計	
			配点	係数	一般評価点	配点	係数	加点評価点		
立地計画	敷地面積、設置事業所等配置の妥当性	①取得希望面積算定の考え方は妥当か(計画している事業に対し不足はないか)。また、面積算定に当たり、事業拡大、事業所の建替等の将来の事業計画を見込んで算定を行っているか。 ②事業計画書に記載された事業を行うために必要十分な事業所、関連施設の建設が計画されているか。来客者、従業員等の駐車場は十分に確保されているか。	立地計画 説明書	1、2、3、10、レイアウト図 1、2	20 1	20	/			20
	業種及び事業内容	ヘルステック事業…10点加点 リーディング産業…5点加点 ※ヘルステック事業:先端的な技術を活用した医療、介護、健康増進等のための機械器具、医薬品、ソフトウェア等の製造又は研究開発を行う事業 リーディング産業:食料品製造業、金属製品製造業及び情報サービス業	立地計画	2	/			10	10	
	研究開発機能の有無	設置する事業所において、新商品・新技術の研究開発を行うこととしている場合…10点加点	立地計画 事業計画 説明書	2、3 5 4	/			10	10	
	操業開始予定時期	資金計画、建築工事等設置工程表が具体性と実現可能性が高いものとなっており、予定された時期における操業開始が十分に実現可能であるか。	立地計画 事業計画	3、4、建設工事等設置工程表 2	20 1	20	/			20
	環境負荷軽減策の妥当性	①汚染物質処理、排水処理、排気処理、騒音・振動対策等の環境負荷軽減策の内容が法令等に基づき適切に計画されているか。 ②周辺地域への影響を最小限とするような配慮がなされているか。	立地計画 説明書	6 6	10 1	10	/			10
		立地計画小計	/			50	20		20	50

項目	評価の視点及び加点	対応項目	一般評価			加点評価			評価点合計
			配点	係数	一般評価点	配点	係数	加点評価点	
事業計画	事業計画の妥当性 事業の継続性・発展性	①事業計画の内容が工業振興ビジョンにおける主な取組課題(成長分野・市場への事業展開、海外市場への販路拡大、産学官連携や農商工連携、新技術・新商品開発等による産業の高付加価値化等)や新産業等用地整備の趣旨(製造業や研究開発型企業の集積、地場産業の業務拡張)に対応したものであるか。 ②出荷額、売上の増が見込まれるか。「事業の継続性・発展性」の記載内容に具体性及び実現可能性が備わっているか。	立地計画 2 事業計画 4 説明書 3	30	1	30	/	/	30
	資金計画の妥当性	①資金計画の内容に具体性及び実現可能性が備わっているか。事業計画との整合性が取れているか。 ②設備投資(土地取得を含む。)が経営に悪影響を及ぼさないか。	事業計画 2、別表(年度別資金計画) 添付書類 決算書	30	1	30			30
	雇用の創出	①操業開始後5年間における予定増加人数の大小 ②地域人材の活用について積極的に取り組もうとしているか。	事業計画 3 説明書 7	30	1	30			30
		①盛岡広域圏内の新規学卒者等の雇用…5点加点 ②雇用者数が減少する場合…5点減点	事業計画-1 3	/	/	/	5	/	5
	過去の経営状況	過去の経営状況は順調か。(研究開発部門を切り離れた立地の場合、本社等の経営状況で判断。)	添付書類 企業概要 決算書 主な取引先リスト	10	1	10	/	/	10
	地域経済への波及効果	市内企業との取引の開始や増加、関連企業や取引先企業の市内への立地など、立地・操業により地域経済への波及効果が見込まれるか。	説明書 5 添付書類 主な取引先リスト	30	1	30			30
		地域経済牽引企業又は地域経済牽引事業計画の承認を受けている企業…5点加点	事業計画-1 7	/	/	/			5
	周辺環境及び美観風致への配慮	住宅等の周辺環境に配慮した緑化修景に積極的に取り組もうとしている場合…5点加点	説明書 6	/	/	/	5	/	5
	再生可能エネルギーの利用等の環境負荷軽減への配慮	再生可能エネルギーの利用等の環境負荷軽減策に積極的に取り組もうとしている場合…5点加点	説明書 6	/	/	/	5	/	5
			事業計画小計	/	/	130	20	/	20

項目	評価の視点及び加点	対応項目	一般評価			加点評価			評価点計
			配点	係数	一般評価点	配点	係数	加点評価点	
研究開発	産学官連携、産々連携の実績等	実績がある場合…5点加点 計画(進行中のものを含む。)している場合…5点加点 ※重複加点あり	事業計画 6 説明書 4	10	1	10	10	10	
	新製品・新技術開発の実績等	実績がある場合…5点加点 計画(進行中のものを含む。)している場合…5点加点 ※重複加点あり							
工場企業	工場等の拡充をする場合又は生産を拡大して移転する場合…10点加点	立地計画 13 事業計画 4 説明書 1	10						10
		説明書 1	10						10
新規立地	盛岡市内に事業所を有しない企業が製造、研究開発のための事業所を新たに設置する場合…10点加点	説明書 1、2、3、4	10						10
特に評価する事項	前項までの評価項目以外で特に評価すべき事項…最大20点加点 ・将来性のある独自技術開発(iPS、AI、自動運転技術等)を行っていること。 ・自社が取得した特許等を活かした製品を製造していること。 ・研究成果等について、国、公的機関の顕彰制度等での受賞歴があること。 ・新規学卒者等に対する自社紹介の方法が積極的であること。 ・第二創業、異業種進出等、新たに製造業等を行おうとする事業計画であること。 ・市テクノミュージアムに登録する予定があること。 ・市内移転の場合において、具体的な跡地利用計画があること。などを総合的に評価。	立地計画 12、13 事業計画 8、9 説明書 8	15	1	15				
総合評価点				180		95	275		
			満点	180	満点	95	275		

◆評価基準

65.5%

34.5% 100.0%

評価内容	係数	備考
A 内容が優れている。	1.0	評価基準B、Cは、評価者の裁量で、0.1を加算することができる。
B 内容は標準的であるが、優れた部分がある。	0.8	
C 内容が標準的である	0.6	
D 内容が劣っている	0.3	
E 内容が具体的でない。問題がある。評価できない。	0	

※評価者全員の評価点を合計し、最も評価点が高い応募者を立地候補者として決定する。ただし、立地計画、事業計画の一般評価の評価者全員の合計が満点の1/2未満、又は一般評価の立地計画、事業計画それぞれの小計が満点の1/3未満とした評価者が半数を超える場合は、失格とする。